

2008 年度 基礎演習 注意事項 第 1 回 08/04/14

- ・ 担当教員(伊吹)へ連絡方法

住所 〒651-2273 神戸市西区糺台 1-4-7 伊吹 和彦

TEL : 0 7 8 - 9 9 1 - 2 5 8 0

0 9 0 - 1 9 6 6 - 6 4 4 9 (急ぎの場合)

Mail address : ibuki@econ.u-hyogo.ac.jp

k.ibuki@ezweb.ne.jp (急ぎの場合 携帯メールからのみ受信可)

Home Page URL : <http://kitty-shiro.sakura.ne.jp/>

大学の研究室の電話 : 0 7 8 - 7 9 4 - 7 0 6 7 (直通)

内線番号 : 3 2 2 0

伊吹 2008年度 前期週間時間割

	1 時限	2 時限	昼休み	3 時限	4 時限	5 時限
	9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	12:10 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	14:40 ~ 16:10	16:20 ~ 17:50
月	確率統計 (聴講 C411)			質問の時間	基礎演習 (C302)	質問の時間
火		解析 (C104)			質問の時間	
水		質問の時間		質問の時間 会議の日 (第2・3水曜日) は除く		
木		確率統計 (聴講 C411)		数学A (C105)	質問の時間	
金	他大学へ出講					

ご用件があるときはメールなどで連絡ください

アドレス : ibuki@econ.u-hyogo.ac.jp

急ぎのときは : k.ibuki@ezweb.ne.jp (携帯からのみ受信可)

- ・ 無断欠席しないこと (2 / 3 以上の出席がなければこの単位は不合格)

欠席するときは連絡を !

2008 年度 基礎演習 注意事項 第 1 回 08/04/14

昨年度(2007 年度)基礎演習の授業内容

- 第 1 回(04/16) 自己紹介, 授業の進め方の説明(予定)
- 第 2 回(04/23) 各人がどういう社会問題に関心があるか? 写真撮影ほか
- 第 3 回(05/07) 図書館の使い方(図書館の方に案内してもらう)
- 第 4 回(05/14) 「環境問題とは何か(序章)」, 輪読の順番決定, 「学びへの招待」
- 第 5 回(05/21) 伊川谷北高校の南側の林(山?)の散策と懇親
- 第 6 回(05/28) 輪読「環境問題とは何か(第 1 章・第 2 章)」
- 第 7 回(06/04) 輪読「環境問題とは何か(第 3 章・第 4 章)」
- 第 8 回(06/11) 輪読「環境問題とは何か(第 5 章)」,
ビデオ視聴「日本の森 再生のチャンスを生かせるか(国産材人気の問題点)」
- 第 9 回(06/18) 輪読「環境問題とは何か(第 6 章・第 7 章)」
- 第 10 回(07/02) 輪読「環境問題とは何か(第 8 章)」
ビデオ視聴「プロジェクト X 襟裳岬に春を呼べ～砂漠を森に・北の家族の半世紀～」
- 第 11 回(07/09) 「大量消費社会からウェルビーイングな社会へ」(地球白書 2004 - 2005 より)
「グローバル・ガバナンスを再構築する」(地球白書 2002 - 2003 より)
- 第 12 回(07/18) 「水不足がもたらすグローバル・インセキュリティー」(地球白書 2005 - 2006 より)

夏休みの課題についての注意

- 第 13 回(10/01) 後期の授業内容の説明
- 第 14 回(10/15) 課題発表 1 回目(学生の学力低下, 止まらない少子化への対策)
- 第 15 回(10/22) 課題発表 2 回目(現代社会の問題～雇用問題～, 本当の"不都合な真実")
- 第 16 回(10/29) 課題発表 3 回目(地球温暖化 1, 地球温暖化 2(あつくなる!!))
- 第 17 回(11/12) 課題発表 4 回目(少子高齢化問題, 少年犯罪と少年法)
- 第 18 回(11/19) 課題発表 5 回目(少年犯罪, エコカーについて)
- 第 19 回(11/26) 課題発表 6 回目(教育基本法改正と学校教育)
- 第 20 回(12/03) スライドを用いた発表の準備 1
- 第 21 回(12/10) スライドを用いた発表の準備 2
- 第 22 回(12/17) スライドを用いた発表(3 人)
(少年犯罪の影, 少年法のこれからについて, 止まらない少子化への対策)
- 第 23 回(01/07) スライドを用いた発表(4 人)
(本当の"不都合な真実"(環境問題), あつくなる!! (地球温暖化問題), 雇用問題, 地球温暖化)
- 第 24 回(01/21) スライドを用いた発表(4 人)
(少子高齢化問題について, エコカーの貢献度, 学生の学力低下, 地球温暖化)
- 第 25 回(01/27) スライドを用いた発表(1 人)
(教育基本法の改正から学校の教育を眺める)

最後の注意

2008 年度 基礎演習 注意事項 第 1 回 08/04/14

- ・ ゴミ処理問題 , リサイクル (紙 ・ びん ・ アルミ缶 など) , 有限資源の問題
- ・ 大気汚染の問題 , CO_2 の問題 (地球の温暖化 ・ 酸性雨)
- ・ 少子 ・ 高齢化問題 (年金問題 など)
- ・ 格差の問題 (所得格差 ・ 地域格差 など)
- ・ 学校 ・ 教育に関する問題
- ・ 倫理 ・ 道徳欠如の問題 (汚職 , マナーの悪さ など)
- ・ 犯罪に関する問題
- ・ 差別の問題 (人種 ・ 男女 ・ 部落)
- ・ 市街地活性化の問題 (地方都市などでシャッターのしまった商店街)
- ・ 過疎化の問題
- ・ マスメディアの問題
- ・ 生命倫理 ・ 脳死の問題 (臓器移植)
- ・ 紛争と平和の問題

全員

- ・ 予定の箇所を読んでくる．
- ・ 著者の意見を鵜呑みにしない．批判的に読む．
- ・ 疑問点・意見を持ってくる．

発表者

- ・ 著者の意見を鵜呑みにしない．批判的に読む．
- ・ 知らない(分からない)用語などは調べてくる．
- ・ 参考文献を明示する．
- ・ レジюме(要約。内容を手みじかにまとめて記したもの)を作ってくる

参考文献を明示する．

A4 用紙 2 枚(出来ればファイルの形で)，木曜日までに伊吹の所まで持ってくるか

金曜日までに，メールに添付して，ファイルを送る

(ibuki@econ.u-hyogo.ac.jp)

- ・ レジюмеをそのまま読むだけで終わらない
- ・ 白板なども利用して発表する
- ・ 人からの疑問点などの質問に答える その場で答えられないときは宿題？

- ・各自，現在の社会の問題を取り上げ，それについて調査研究し，レポートを書く．
- ・テーマについては，最初の時間に話してもらったテーマと異なってもよい．
- ・枚数は A4 用紙で 7～15 枚程度(表紙は不要)
- ・出来るだけワープロを用いて作成すること．
- ・参考文献については，3 個以上用いること（新聞記事でもよい．この場合は新聞記事を切り抜いて残しておくこと）
- ・提出期限は，9 月 17 日(水)
- ・(手書き以外の場合にはファイルにて提出すること、メールに添付)

構成は節に分けて

タイトル

氏名

序文（はじめに）・・・なぜ，このような問題を取り上げるのか？

第 1 節（節のタイトル）本文 1・・・問題の論点，調査結果，問題解決の方法など

第 2 節（節のタイトル）本文 2・・・

・・・・・・・・・・

おわりに・・・感想，次の展開，やり残したことなど

参考文献（引用文献）をしっかりと挙げる．

著者名，書名（論文名），出版社，出版年など

用語については，意味を理解して，分かりやすく用いる．

（他の人が分かり難いと思われるときは説明する）

自分の言葉で書くこと

自分の意見を必ず入れ，自分の意見と他の人の意見を明確に区別すること．

他の人の意見を引用するときは，誰の意見か，どこで発表されたものを明示すること

携帯のメールアドレスを変更したときは必ず知らせてください．

昨年度(2007 年度) 課題レポートを読んでいて感じたこと

共通の注意

- 1．書籍・インターネットからの丸写しは極力少なくすること．
- 2．また丸写しの引用の場合には「」などでくくって，引用部分であることを明示すること．
- 3．文体は各章(各節)を通して，同じであること．
- 4．グラフや表は出来るだけ，表計算ソフトなどを利用して自分で作成すること．
- 5．問題を解決するにはどうしたらよいかを自分で考えてみること．
- 6．Wikipedia からの引用の場合には項目名を明示する
- 7．用語については，意味を理解して，分かりやすく用いる．
- 8．問題を解決する方法を自分なりに考えて，そのことを書く．
- 9．ノートやレジюмеではないので，通常の部分は箇条書きなどではなく通常の文章で書く
- 10．事例については時期を明示すること
- 11．統計 data はなるべく最新の data を用いること
(政府や地方公共団体などのホームページを利用すると良い．出典を明示すること)
(改ざんではなく，課題レポートに相応しいように加工すると良い)
(新聞記事でもよい．この場合は新聞記事を切り抜いて残しておくこと)
- 12．横書きなので数字はアラビア数字を用いたほうが見やすい(伊吹の好み)
英数字は半角文字を用いたほうが見やすい(伊吹の好み)